

校長室便り

牛島小学校

7-1号



保護者の皆様には、本校教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。おかげさまで子供たちは様々な学習や体験を積み重ね大きく成長することができました。2学期は酷暑の中でのスタートになると思いますが、防災訓練、運動会、人推授業参観日を始め多くの行事があります。今後とも何とぞよろしくお願いいたします。

「やってみせ、言って聞かせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ」 山本五十六

子供にお手伝いをさせるのは、単に「親の負担を軽くするため」ではなく、「将来自立できる力を育てるため」です。その目標を達成するためには家庭生活の中で、子供が身につけるべきお手伝いの力(家事等)を意識的・計画的に組み入れていなくてはならないのではないのでしょうか。

夏休みは、ほとんどの子供たちは自宅で過ごす時間が長くなることでしょう。この機会に家庭で話し合い、お手伝いに取り組んでみてはいかがでしょうか。まずは次の項目を親子で一緒にチェックし、学年に合わせた内容を考えてください。

○料理

- ☐ 台拭きでテーブルを清潔にすることができる
- ☐ ご飯をついだり、おかずを盛り付けたりすることができる
- ☐ 調味料の分量を量ることができる
- ☐ 卵を割り、大人の支援のもとゆで卵・目玉焼き・卵焼きなどを作ることができる
- ☐ 大人の支援のもと、野菜や果物を包丁で切ることができる
- ☐ 使った食器などを洗うことができる
- ☐ 大人の支援のもと、簡単な料理やお菓子を作ることができる
- ☐ お皿やお碗などの配膳は正しくできる
- ☐ お米を研いで、炊飯器を仕掛ける
- ☐ ピーラーで皮むきをすることができる



○洗濯

- ☐ 洗濯物をたたむことができる
- ☐ たたんだ洗濯物をタンスなどに収納することができる
- ☐ 洗濯物を干したり、取り入れたりできる
- ☐ 洗濯機を使うができる



○掃除・整理整頓

- ☐ 雑草を抜くことができる
- ☐ 拭く面を変えながら雑巾がけをすることができる
- ☐ お風呂を掃除することができる
- ☐ ほうきや掃除機を正しく使うことができる
- ☐ 自分の部屋を掃除することができる
- ☐ トイレを掃除することができる



お手伝いを通して子供たちは、責任感・計画力・お金の管理・思いやりなど人生に必要な多くのスキルを学び取ることができます。何より親子のコミュニケーションの時間が増え、共通の話題も多くなることと思います。最近、子供の話題についていけなくなりつつあると感じている保護者の皆さん、子供と話を合わすために同じゲームに取り組むのではなく、お手伝いを通して心を通わせてみませんか？